

令和3年度(令和2年度分) 指定管理者評価表【基本事項】

1. 指定管理施設及び指定管理者概要

施設名称	富田東地区コミュニティセンター「とんとん会館」		所管課	新南陽総合支所 地域政策課 ☎ 61-4215
所在地	周南市古泉三丁目12番20号			
設置年月日	平成6年4月15日			
設置目的	富田東小校区におけるコミュニティの醸成を図り、うるおいのある地域社会づくりを推進する。			
施設概要	・構造 RC造2階建 ・敷地 1,321㎡ 延床面積 606㎡ ・主な構造施設 和室、子供ルーム、多目的ホール、学習室、作業ルーム、キッチンルーム、遊戯室			
指定管理者	名称	富田東地区コミュニティ推進協議会		
	代表者	会長 和田 和年		
	所在地	周南市古泉三丁目12番20号		
	連絡先	電話	0834-63-4927	E-mail
		ホームページアドレス		
指定期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日		年数	5年間
募集方法	非公募		料金制度	利用料金
指定管理の主な業務	・センターの維持管理に関する業務 ・センターの利用の許可に関する業務			

2. 施設の運営状況

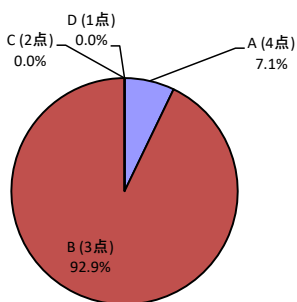
目標管理	目標指標名		年度		R2年度	R3年度	
	利用者数			目標値		11,000人	11,000人
		実績値		7,110人	—		
施設の稼働状況	利用区分等		利用目標	単位	利用実績	単位	稼働率(%)
	利用者数		11,000	人	7,110	人	14.4%
指定管理業務に係る収支状況	項目		収支計画額(円)		実績額(円)		
	収入	指定管理料	3,441,000		3,441,000		
		利用料金収入	1,200,000		1,150,150		
		その他の収入	180,513		76,102		
		計	4,821,513		4,667,252		
	支出	人件費	2,300,000		2,242,890		
		物件費	1,776,552		1,447,984		
		委託料	621,535		481,228		
		その他	123,426		115,690		
		計	4,821,513		4,287,792		
参考	使用料収入	0		0			
	自主事業収入	0		0			
	自主事業経費	0		0			

令和3年度(令和2年度分) 指定管理者評価表【評価】

施設名		富田東地区コミュニティセンター「とんとん会館」		
指定管理者名		富田東地区コミュニティ推進協議会		
項目	評価内容	評価事項・不適切事項等	評価	
全体	目標の達成状況	新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う休館や利用者による利用自粛の影響により、全体的な利用者は減少傾向にあるが、管理業務については協定書や仕様書のとおり実施している。	B	
組織	体制・人事	業務内容に応じた人員配置となっている。	B	
業務	業務の運営	業務の運営は適切に行われている。	B	
	施設の稼働状況	利用者数、稼働率とも前年度の水準を下回っているが、新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う休館や利用者による利用自粛の影響が考えられる。また、近隣にある学び交流センターの影響も考えられる。管理業務については、協定書や仕様書のとおり実施している。	B	
	施設の維持管理(清掃等)	原則利用者による清掃であるが、コロナウイルス感染症予防の観点からこれまで以上に衛生管理に努め必要に応じて管理人が清掃を実施している。	B	
	施設の維持管理(点検・修繕等)	管理人による定期的な点検がなされている。	B	
	緊急時の対応方法	緊急時の連絡体制を定めたマニュアルを作成し、安全対策に努めている。	B	
工夫意	サービス向上及び経営改善に関する取組み	利用料の滞納防止に努めるなど経営改善に向けて取り組んでいる。	B	
広報	PR・情報提供の実施状況	コロナ禍により例年行われている会館まつり等の活動が自粛されているため、会館の利用者や役員を通じた利用促進のPRや、管内ポスター等の掲示を行っている。	B	
相談・連携	苦情処理の状況	管理人だけでなく、事務局長等役員と連携しながら、迅速な対応を心がけている。	B	
	情報共有	苦情等に対応した場合は、市と密に情報提供が行われている。	B	
モニタリング	指定管理経費の経理事務の状況	決算書などの書類を通して、経理事務が適切に行われていることを確認している。	B	
	利用者満足度調査における施設満足度	調査は適切に行われており、全体的に施設や管理人の対応に対する満足度は高い。	A	
	書類の作成・提出	書類は期限内に提出されており、適切に作成されている。	B	
評価コメント	会館の一斉清掃、消防訓練を地域住民及び利用団体と共に行うことで地域に根付き、地域に密着した運営を行っている。コロナ禍で例年行われているような会館祭り等の活動が自粛され、情報発信の場がなくなったため、新規利用者を増やすために館内だけでなく館外での情報発信を活用する等、情報発信の方法に工夫が必要である。 老朽化が進む電球のLED化を計画的に行い環境改善を図ることで、経費の削減につなげている。		総合評価	B
			平均点	3.1

※4点満点

評価結果の割合



※端数処理のため、評価結果(A~D)の割合の合計が100%にならない場合があります。

項目別評価結果

